

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	将来を見据えた行財政改革の実行	コード	作成者	役職	財政課長
		06-10-44		氏名	佐藤行弘
			電話	0869-64-1810	
			このシート作成に要した時間	1.5 時間	

この施策の アピール ポイント	行政評価システムを活用し、事業及び予算の選択と集中を行うとともに、持続可能な行政経営（マネジメント）を目指しています。
-----------------------	---

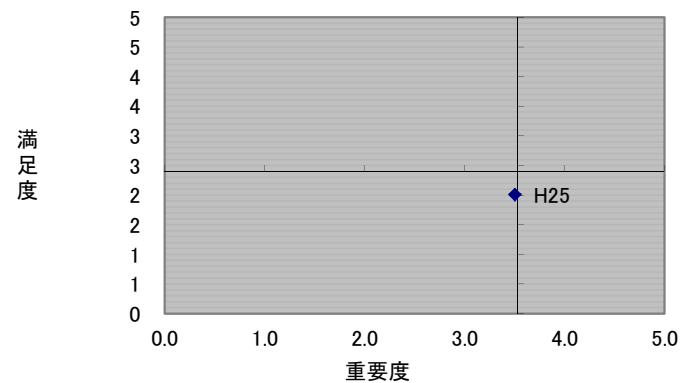
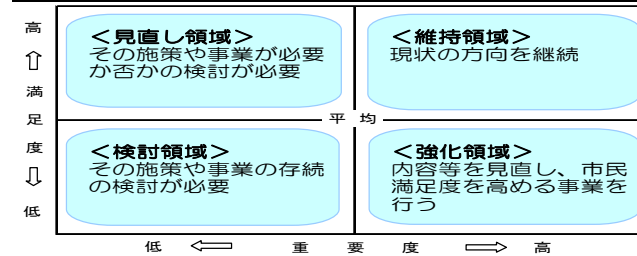
この施策の 平成25年度の 施政方針	市民を主体とした協働、透明性、スピード感、コスト意識を念頭に、歳入増と歳出削減を図り、平成27年度から始まる普通交付税の削減に備えるべく、限られた行政経営資源を世代間にバランス良く配分し、将来にわたって市民生活を守ってまいります。
--------------------------	---

<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想（大項目）	行政「計画推進」
	基本計画（中項目）	計画を実現する行政
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	市の提供する行政サービスを受けるすべての市民または、市職員・施策及びそれを構成する事務事業並びにその対象となる市民 計画に基づいた行政活動が、効果的に行われるよう常に見直しつつ、その進捗状況を管理する。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	平成27年度から普通交付税の削減が始まるため、さらなる行政の効率化と財政の健全化に取り組んでいく必要があります。事業の見直しにあたっては、事業の優先順位の考え方を市民に説明し、理解を求めていくことが必要です。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度から始まる新たな行財政改革プランを策定する。 施策評価を強化し、メリハリのある行政経営を行う。 市民から信頼される市役所を実現する。 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度				H25
重要度				3.50
満足度				2.01



調査結果に対するコメント、市民の反応等	重要度はほぼ平均値だが満足度が低いという結果である。今後は、満足度を上げる施策の実施が必要である。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標（基本目標・基本施策・施策意図から設定）

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H23	H24	H25			H26	H27
成果指標 市の行政改革は進んでいると感じている市民の割合	目標	%		20.0	30.0	市民意識調査	H26	40.0
	実績	%		6.9			H28	50.0
	達成率	%		34.5			H34	80.0
	ベンチマーク						-	-
参考指標① 行財政改革プラン進捗率	目標	%	65.0	80.0	90.0	行財政改革プラン全356の取組みのうち、「実施済み」以上の割合	H26	95.0
	実績	%	61.8	63.5	69.1		H28	
	達成率	%	95.1	79.4	76.8		H34	
	ベンチマーク						-	-
参考指標②	目標						H26	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						-	-
参考指標③	目標						H26	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						-	-

⑦ 目標達成に必要な新規事業（裏面 施策構成事務事業以外の事業）及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由 (なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	行政改革の進捗状況を、市民が実感している割合を表すものであり、取り組み状況を分かりやすく公表できたかの判定に有効である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	4	行政評価の導入と行財政改革プランの策定、実施により、効果的・効率的な行政運営が可能となることから、事業構成は適当である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	1	行財政改革プランの取り組みによる効果額は上がっているが、その状況を市民が実感できていない。今後は、よりわかりやすく公表する必要がある。	
進行年度(H26年度)の取組内容 (課題解決状況)		行政評価の取り組みを市民が評価する「行政評価市民委員会」を開催し、市民目線での評価を行う。平成27年度からの「行政改革大綱」「行財政改革プラン」を策定し、今後の行政改革の取り組みを明らかにする。国から求められている「公共施設等総合管理計画」の策定に向けて準備を進める。	
翌年度(H27年度)の取組目標		行政評価の取り組みを継続しつつ、平成27年度からの「行政改革大綱」「行財政改革プラン」に従って、その改革の取り組みを行っていく。「公共施設等総合管理計画」の策定に着手する。	
二次評価者コメント		少子高齢社会が進行していく中で、自治体の財政規模も当然縮小をしていかなければ行政運営ができなくなります。市民に分かりやすい次期行政改革大綱（行財政改革プラン）、公共施設等総合管理計画を策定してください。	基本施策への貢献度 5 高い
役職 藤原 一徳	総合政策部長		

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円，人）									施策への 貢献度		
			平成23年度			平成24年度			平成25年度				平成26年度	
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数		当初予算	
01	行政改革推進事業	行財政改革プラン進捗管理事務	内部管理	556	0.07		1,205	0.13		937	0.10		☆☆☆☆☆	
		内部統制システム構築事業	内部管理	476	0.06		649	0.07					☆☆	
		権限移譲事務	内部管理	635	0.08		742	0.08		562	0.06		☆	
		第三セクター調査事務	内部管理	238	0.03		93	0.01		217	0.03		☆	
		職員提案事務	内部管理	476	0.06		1,298	0.14	14	1,295	0.14	100	☆☆☆	
		機構改革事務	内部管理							2,256	0.26		☆☆	
		指定管理者制度導入支援事務	内部管理	905	0.11		1,205	0.13		572	0.07		☆☆☆	
		債権管理部門導入事務	内部管理	1,509	0.19		835	0.09					☆☆☆	
02	行政評価システム導入事業	システム導入支援委託	内部管理	1,460	0.01		1,460	0.01	1,460			1,460	☆☆☆☆	
		行政評価システム研究会運営事務	内部管理	667	0.08		573	0.06		155	0.02		☆☆☆☆	
		事務事業評価事務	内部管理	2,144	0.27		1,855	0.20		1,335	0.18		☆☆☆☆☆	
		市民意識調査事務	内部管理	271	1,429	0.18	257	1,947	0.21	37	1,337	0.17		☆☆☆☆
		施策評価事務	内部管理	3,812	0.48		4,080	0.44		2,212	0.26		☆☆☆☆☆	
		まちづくり市民講座運営事務	内部管理	874	0.11		1,484	0.16		311	0.4	160	☆☆	
この施策に費やした資源（単位：千円，人）			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
			1,731	13,800	1.73	1,717	16,059	1.73	1,511	11,189	1.69	1,720		